

☆☆☆ 2011年6月1日 第49号 ☆☆☆
 この度、東日本大震災の被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

★ご投稿・ご意見・ご要望：mailmag@casej.jpまで

~~~~~  
 本期内容  
 -----

|                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| ◆編集者語                     | 康喜軍               |
| ◎全日本中国人博士協会声明             | 全日本中国人博士協会第10期理事会 |
| ◎告博士協会全体会員書               | 事務局               |
| ◎会規改訂近況報告                 | 会規改定委員会           |
| ◎《自然》社論：全球過度培養博士成問題       | 黄来源               |
| ◎网上招聘信息                   | 事務局               |
| ◎2011中国・青島藍色経済国際高端人才項目洽談会 | 事務局               |
| ◎会員投稿                     |                   |
| ・会員の著作情報                  | 陳文権・李卿            |
| ・健康生活                     | 李卿                |
| ・生物钟与您健康同行                | 故郷雲               |
| ・会員の活動                    | 司宏俊               |
| ◎新入会員紹介                   | 事務局               |
| ◎メルマガ編集委員紹介               | メルマガ編集委員会         |
| ◎会員状況                     | 事務局               |
| ◎投稿募集                     | メルマガ編集委員会         |
| ◎メルマガ編集委員の募集              | メルマガ編集委員会         |

◆編集者語  
 -----

康 喜軍

ゴールデンウィークも終わり、雨や曇りの日が続き、あっという間に梅雨に入ってしまったこの頃ですが、会員の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今日は、6月1日、中国では「国際儿童节」と言い、子供の祭日に当たります。子供は国の花と未来という名言があります。日本では、旧暦6月を水無月（みなづき）と呼び、現在では新暦6月の別名として用います。初夏から仲夏の季にあたり、中旬には梅雨入り、下旬には一年中でもっとも昼の長い日、夏至が来ます。田植時で、麦の色づく麦秋の季節でもあって、農家ではもっとも多忙な月であります。梅雨時の新暦6月の異称として用いられるようになってからは、「梅雨で天の水がなくなる月」といった解釈も行われるようになりました。

6月は「梅雨季節」「田植えで水が必要になる月」といわれています。

6月号には会員交流・協会活性化をメインテーマとし、この中に理事会と事務局からの博士協会の声明、国内の博士人材募集、項目洽談の情報、健康生活、新入会員の紹介や会員著作の紹介などを中心に編成しました。

最近、博士協会では色々な出来事がありました。これに対してはもっと前向きに、広い視野で考えるべきだと思います。しかし博士協会の現状を無視するわけにはいけないので、6月号に「全日本中国人博士協会声明」、「事務局からの告博士協会全体会員書」も掲載しました。ぜひ会員の

皆様にご理解いただければ、幸いです。

国内支援としては国内からの創業募集などの情報、例えば、「天津市外国专家局」によりの募集情報や、青島市人民政府举办的“2011中国・青島藍色經濟國際高端人才項目洽談會”（简称“藍洽會”）の情報を会員の皆様に提供し、ご興味のある方はぜひ直接ご連絡頂ければ、と思います。

以上の内容をもってメルマガ49号を会員の皆様にお届け致します。お時間のある時に読んで頂ければ、と思います。

メルマガに対してご意見・ご要望があれば、ぜひともご連絡いただき、今後の編集に生かしたいと思います。

どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

---

### ◎全日本中国人博士協会声明

---

全日本中国人博士協会第10期理事会

尊敬的全日本中国人博士協会各位会員

大家好！正如大家所看到的，本会第10期理事会选举在广大会员的支持下，在第三方的协调监督下，先后在2010年7月的通常选举和2011年2月的继续选举中，按照本会章程实施，公开透明，已经于2011年3月1日产生出本会第10期理事会。完全合法，无可非议。

我们严正声明，最近出现的另一个所谓选举出来的“第10期理事会”是完全非法的。请各位会员明察。

1 继续选举期间，原“特别理事会”已经解散。继续选举结束后，已解散的所谓“特别理事会”再次产生的手续不明，组成人员不明，根本不符合本会章程。

2 不符合本会章程的“特别理事会”根本无权发布组织选举委员会选举，所谓“选举委员会”也是非法的。“选举委员会”中的3名“委员”有两名根本不是博士协会会员或准会员。

3 根据会规规定本会章程必须经由全体会员选举产生的通常理事会的表决同意方可加以修改。因此，所谓的“特别理事会”根本无权修改本会章程。所谓修改后的“章程”是无效和非法的。

4 所谓“理事会选举”的候选人中有很多人不是本会会员，从未按照本会章程办理过入会手续。有一部分候选人未经本人同意粗暴的被列入候选人名单。

5 所谓的“选举”没有第3方监督，已判明的投票人中大部分非本会会员，选举过程暗箱操作，所谓的投票人数，投票结果根本不具备可信性。

6 所谓的“选举委员会”一方面给很多非会员，与本会毫无关系的在校学生发送“选票”，一方面将很多在册正会员排除在名册外，更谈不上发送选票；对“特别理事会”的所谓选举提出反对意见的很多会员也没有收到他们的“选票”。这既表明他们的选举是炒作的，也昭示了他们的所谓民主是虚伪的。

我们谴责这种为了达到少数人不可告人的目的而做出的造假行为。它客观上使博士协会濒临分裂局面，不但伤害了本会及广大会员的名誉，也给在日华人，华侨的总体形象造成了极大的负面影响。我们在此再一次奉劝其悬崖勒马，立即停止其分裂行为。

希望广大会员团结一致，明辨是非为博士协会的继续发展做出自己的贡献，也祝愿各位会员工作

顺利，身体健康！

全日本中国人博士协会第10期理事会  
2011年5月6日

=====

◎告博士協會全体會員書

=====

事務局

博士協會各位會員

谢谢大家长期以来对博士协会的支持和理解。据部分会员反映，他们收到了所谓“全日本中国人博士协会特别理事会”的选举公告（略）。我们对这种无视协会章程（现章程允许会长连选连任），不尊重广大会员的选举结果，不尊重选举管理委员会的辛勤劳动，不尊重第三方有关调解部门的意见的行为，表示非常的遗憾。第10期理事会成立以来，积极的组织了大地震灾害对策，并正在积极的推进会规改革，メルマガ的编辑和发行，和协会的正常运营的各项事务。我们相信广大会员认识到这种分裂行为的本质，积极维护博士协会的团体利益和尊严，共同努力让博协走出波动恢复正常秩序。不要被一些别有用心人的谣言所迷惑，从而把博士协会陷于更大的危机之中。与本会事務局 office@casej.jp 无关的电子信件，相信大家能智慧的辨别，希望得到各位会员的理解和支持。

全日本中国人博士協會的ドメイン是 casej.jp。

各信箱地址如下：

事務局：[office@casej.jp](mailto:office@casej.jp) 会 員：[casej-mb@casej.jp](mailto:casej-mb@casej.jp)  
理 事 会：[directors@casej.jp](mailto:directors@casej.jp) 会規改定委員会：[agreement@casej.jp](mailto:agreement@casej.jp)

全日本中国人博士協會事務局  
2011年4月18日

=====

◎会規改訂近況報告

=====

会規改定委員会 藤勁兵・劉学振

全日本中国人博士協會の会規改定検討委員会は、会員の皆様のご意見を取り入れ、会規改定版 Rev. 8 を作成し、約1ヶ月かけで会員の審査を受けました。11名の会員から20件の提案を頂きました（まとめた文章を[casej-mb:03017]メールで会員の皆様に公開しました）。誠にありがとうございました。これらの提案を元に会規改定委員会では会規改訂版 Rev. 9 を作成し、まず、委員会メンバーはネット経由で検討し、更に、下記要領で集合し、検討会と行いました。

時 間：2011年5月15日14：30～18：00

場 所：東京都豊島区池袋3-14-2 博士協會会館参加者（敬称略）：

藤勁兵 王志玉 康喜軍 徐大威 劉学振

多くの委員会メンバーが参加する予定でしたが、各自の都合により、来られなかったりして、上記のメンバーとなりました。

委員会メンバーは会員の趙輝博士、韓承鎬博士、李建平博士をはじめ11名の会員の皆様から

のご意見を再検討し、Rev. 9 の各項目を再照合して、意見の取り入れと表現をチェックして検討しました。

文章を修正し、委員会で確認した後、理事会・会員の皆様に公開させていただきます。会員の皆様のご意見を聴取し、会規の改正を取り組んでいきたいと考えております。

最後、本委員会の初心である：

「 The CASEJ of you members, by you members, and for all of you ! 」

はいつまでも忘れず、変わりません！

どうぞ、皆様のご協力ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

---

◎ 《自然》社論：全球過度培養博士成問題

---

作者：黄 来源：新华网

李 磊 推薦

4月21日出版的英国《自然》杂志发表社论和相关系列文章说，当前全球高等教育界存在过度培养博士的问题，博士的数量越来越多，但其培养体系却较少与社会实际需求衔接，毕业后的就业成为问题，须采取措施改革博士教育。

社论说，现在全球的博士教育不断膨胀，甚至出现“像种蘑菇一样培养博士”的说法。的确，在许多地方，大量接受过良好教育的博士推动了经济增长，并且许多博士也找到了不错的工作。但不能忽视的是，过度增长的博士数量也带来一些问题。

除数量增长导致博士学位含金量下降外，比较明显的是就业问题。现在许多博士毕业后为求得一个学术岗位，还得熬五到十年读博士后，最终却往往还是梦想破灭，因为在博士数量大幅增长的同时，大学等机构中的学术岗位数量并未增长甚至下降。为了工作，许多博士毕业后转行，但这显然不是他们接受多年教育的价值所在。社论以美国和日本为例，分析其原因是博士培养体系没有较好地与社会实际需求衔接。

两国官方机构均拨付大量研究经费，推动博士教育的增长，但并未同时很好地考虑就业市场的需求。博士数量增长的动力来源于研究经费而不是社会实际需求，从而导致就业问题。此外，一些学者利用政府拨付的研究经费招收大量博士生，让他们帮自己发表论文，这也从某种程度上助长了博士数量膨胀的趋势。

社论呼吁，各国有关机构应该重视这些问题，采取措施改革博士教育。一方面可以利用政府的能力进行国民经济需求调查，根据调查结果决定支持哪些博士点，并关停与社会实际需求不符的博士点；另一方面，博士课程本身也应该为学生提供更多选择，让他们能够掌握更多的实用知识。社论说，在这些改革措施尚未全面铺开前，有必要提醒那些打算读博士的学生看清前面。究竟有多少机会，“毕竟不是所有的蘑菇都能长得很好”。

---

◎ 网上招聘信息

---

事務局

各位留学人员朋友们：

感谢对中国（天津）第七届网上交流洽谈会的大力支持和关注！

为期一个月的网上交流洽谈会已经启动了，海外留学人员给予此次活动极大的关注。有相当多的留学人员在网上交流洽谈会的信息平台投递简历，表达了希望投身祖国建设，到天津创新创业的愿望，在此表示感谢和欢迎。

此次网上交流洽谈会，共发布我市重点用人单位 860 余个岗位和项目合作需求信息，600 余个博士后站招聘信息，以及我市的相关引才政策，希望广大留学人员充分利用这一个月时间，在网上交流洽谈会的平台（2011.bhijob.com）咨询政策，投递简历，到天津实现报国理想，为滨海新区开发开放贡献力量。

热忱欢迎广大海外留学人员到天津发展，大展鸿图。

天津市外国专家局  
2011年5月4日

=====

◎2011 中国·青岛蓝色经济国际高端人才项目洽谈会

=====

事務局

关于举办 2011 中国·青岛蓝色经济国际高端人才项目洽谈会公告

为抓紧实施“300 海外高层次人才计划”，加速推进《山东半岛蓝色经济区发展规划》急需人才引进，搭建国际海洋高端人才交流合作平台，为蓝色经济区发展提供强有力的人才智力支持，由青岛市人民政府举办的“2011 中国·青岛蓝色经济国际高端人才项目洽谈会”（简称“蓝洽会”），定于 2011 年 7 月 28 日至 29 日在青岛举行，现公告如下：

- 一、大会主题：融国际人才智力、促蓝色经济发展
- 二、大会内容：略
- 三、参会人员：略
- 四、优惠政策：略
- 五、创业平台：略
- 六、联系方式

报名请登录青岛市人力资源和社会保障网([www.qdhrss.gov.cn](http://www.qdhrss.gov.cn))专栏下载填写《海外人才报名表》，于 2011 年 6 月 28 日前发送至 qdhwrc@163.com。

地址：青岛市海尔路 178 号留学回国人员服务中心。

“蓝洽会”组委会 2011 年 4 月 28 日

=====

◎會員の著作情報

=====

事務局

1. 書名：感動教育 (Touching Education)  
ヤル気のない学生がみるみる「爆発」する奇跡のスタント・メソッド

執筆者：カワン・スタント (Ken Kawan Soetanto) 陳文權  
出版社：講談社，2010 年 8 月 28 日出版  
定 価：1300 円 (税別)，B5 サイズ、192 頁

内 容：

「キミたちはこの先どうやって生きていくのか？」真のリーダーを育てる対話法が、教室を爆発させる！

人の「やる気」を変える27のメソッドを初めて公開！インドネシアの中国系私費留学生が、4つの博士号を取得しながら38歳までノーサラリーで究めた学問の方法とは？

いまや上場企業人事部をはじめ、経産省の審議会までがこぞって関心を寄せる独自の教育法＝スタント・メソッドが、“ゆとりボケ”した日本の教育界を激変させている！

現在、早稲田大学で「脳科学と理工学を結びつけたやる気のメカニズムの解明」をテーマに研究に取り組む著者の、現場からの最新レポート。

## 【もくじ】

- 第一章 「ロール・トレーニング」とは？
- 第二章 モチベーションを科学する
- 第三章 原則主義
- 第四章 「REAL」をもって語らせる
- 第五章 挫折は飛躍の兆し
- 第六章 最低限、諦めない才能をもつ
- 第七章 待つ・見る・選ばせる

## 【著者紹介】

カワン・スタント（Ken Kawan Soetanto）陳文権；早稲田大学国際学術院教授早稲田大学臨床教育科学研究所所長 <http://kensoetanto.com>

貧しい家庭環境、インドネシアの内戦、度重なる日本での迫害。しかし、それにもめげず、「工学」「医学」「薬学」「教育学」の4つの博士号を取得。その才能は日本ではなくアメリカで開花し、88年米デュレクセル大学工学部準教授、90年米トーマス・ジェファーソン医科大学医学部準教授を兼務、93年に恩師の頼みで再来日。桐蔭横浜大学工学部教授に就任し、「学生のやる気を引き出す」教育法を確立。Nikkei ビジネスでの紹介記事が大ブレイクし、教育界のみならず、社員教育に悩むビジネス界からも注目される。また、日本のみならず、母国インドネシア、欧米、シンガポール、マレーシア、中国の政府や関係機関からも熱烈なラブコールを受け、それぞれの国で講演。その様子は、現地のマスメディアでも大きく取り上げられている。

専門は、臨床教育心理学、医用工学、超音波医学、薬科学、計測・装置工学。

その間、経済産業省産業構造審議会21世紀経済産業政策検討小委員会委員などを務める。米国超音波医学会、米国音響学会、日本音響学会、日本超音波医学会などでファイロー賞や論文賞歴がある。単著に『できない大学生たちが、なぜ、就職で引っ張りだこになった。Why Do “Failures” Succeed?』、共編書に『嫌われる理工学の楽しさ』『超音波造影法の進歩』など。

~~~~~

2. 書名：Anticholinesterase Pesticides: Metabolism, Neurotoxicity, and Epidemiology
(抗コリンエステラーゼ農薬：代謝、神経毒性及び疫学)

編集者：Tetsuo Satoh, Ramesh C. Gupta

執筆者：李卿等

出版社：John Wiley & Sons, Inc., NJ, USA, 2011年2月出版

ISBN：978-0-470-41030-1, Hardcover, 625 pages, US \$149.95

本書は、抗コリンエステラーゼ農薬（有機リン農薬・カーバーメイト系農薬）の代謝、神経毒

性及び疫学に関する総合専門書である。本書の編集者は、全世界からこの分野の専門家を招集して様々な視点から農薬の毒性に関する最新研究成果をまとめた。本書は、正に農薬毒性の集大成である。

本書は、43節から構成され、本協会の会員、李卿医学博士が以下の第14節を執筆した。

14. APOPTOSIS INDUCED BY ANTICHOLINESTERASE PESTICIDES (Qing Li).

第14節. 抗コリンエステラーゼ農薬によるアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）（李卿）ページ165-174

本節では生体内（in vivo）及び生体外（in vitro）において有機リン農薬及びカーバーメイト系農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズムについて著者の研究を中心にまとめ、以下の内容より構成されている。

1. 序言
2. アポトーシスの定義
3. 生体内（in vivo）において有機リン農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
4. 生体外（in vitro）において有機リン農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
5. 生体外（in vitro）において有機リン農薬による免疫細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
6. カーバーメイト系農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
- 6.1 生体内（in vivo）においてカーバーメイト系農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
- 6.2 生体外（in vitro）においてカーバーメイト系農薬による各種細胞のアポトーシス（細胞死・細胞凋亡）及びそのメカニズム
7. 結論

本書に関する詳細な情報は、以下のサイトから入手できる。

http://as.wiley.com/WileyCDA/WileyTitle/productCd-0470410302_descCd-tableOfContents.html

李卿博士は、森林医学の研究以外に様々な環境・産業化学物質による免疫毒性やアポトーシス（環境免疫学）についても研究している。

=====

◎会員投稿・健康生活

=====

李 卿

血压的豆知識

人到中年，健康管理最为重要。大家在每年一次的体检中，每次都要测量血压。也许有些会员对自己的血压担心。现提供一些关于血压的小常识，供大家参考。如有错误之处，请指正。

一. 血压的定义

血压是循环中的血液对动脉壁的压力。人的心脏就像一个泵，当它收缩时（跳动），会输送大量的血液通过血管，压力就会增加，此压力就是人们所说的收缩期血压。当心脏放松时，压力就会下降，此压力就是人们所说的舒张期血压。对于我们的健康，这两个数值会提供非常重要的信息。当血压持续地超过了正常值时，就是人们所说的高血压。

二. 血压的分类

综合世界卫生组织(WHO), 国际高血压学会(ISH)以及日本高血压学会的资料, 分类如下(日文版):

分類	收縮期血压(mmHg)		拡張期血压(mmHg)
至適血压	<120	且	<80
正常血压	<130	且	<85
正常高值血压	130~139	或者	85~89
軽症高血压	140~159	或者	90~99
中等症高血压	160~179	或者	100~109
重症高血压	≥180	或者	≥110
收縮期高血压	≥140	且	<90

三. 如何预防高血压?

1. 减少饮食中的盐分(清茶淡饭)
2. 避免肥胖(要瘦身, 要苗条)
3. 养成经常运动的习惯(要勤快, 不要懒惰, 争取每天走万步)
4. 日常生活要规律, 保持充足的睡眠(不要熬夜)
5. 不吸烟, 适量饮酒(但不要喝高)
6. 避免便秘(学会新陈代谢, 吐故纳新)
7. 多吃素菜, 水果, 少吃高脂肪, 高蛋白的饮食(少吃大餐)
8. 学会放松, 缓解精神压力(笑口敞开)(ストレス对策: 比如做森林浴)
9. 饭后百步走, 能活99。
10. 吃饭先喝汤, 胜过配药方

=====

◎會員投稿・健康生活

=====

故郷雲

生物钟与您健康同行

“生物钟”是存在于人体内的生理节律, 根据科学家的研究, 一天24小时中, 生物钟的规律大致如下:

每天6时-7时、10时-11时、18时-21时是三个最适合学习工作的时间段, 这些时间段里脑细胞活力强, 记忆中枢敏感, 是学习的黄金时间。6时-9时还是进行日光浴的最佳时间, 这时的阳光以温暖柔和的红外线为主, 最有利于美容。

从运动角度看, 16时-18时是体育锻炼的理想时间, 这时人的体力和耐力都达到峰值, 听觉、视觉等感官也最敏锐, 另外, 此时日光中有益的紫外线光束增多, 是一天中进行日光浴的第二最佳时间段。

13时-15时, 这是人在一天中最为疲乏的时候, 所有的精力似乎都帮助食物消化去了, 体内肾上腺素减少, 体温开始下降, 精力与体力明显降低, 人体最需要放松, 故为午睡的最佳时间。

晚上21-23点为免疫系统(淋巴)排毒时间, 此段时间应安静或听音乐。

晚间23-凌晨1点, 肝的排毒, 需在熟睡中进行。

夜间 0-4 点，此时人体内释放的生长激素最多，新陈代谢快，皮肤细胞的增殖速度是醒时的 8 倍多，所以这段时间也被称为“美容睡眠期”，喜欢熬夜的人可要小心了。同时半夜至凌晨 4 点为脊椎造血时段，必须熟睡，不宜熬夜。

凌晨 1-3 点，胆的排毒，需在熟睡中进行。

凌晨 3-5 点，肺的排毒。此即为何咳嗽的人在这段时间咳得最剧烈，因排毒动作已走到肺；不应应用止咳药，以免抑制废积物的排除。

凌晨 5-7 点，大肠的排毒，应上厕所排便。

凌晨 7-9 点，小肠大量吸收营养的时段，应吃早餐。疗病者最好早吃，在 6 点半前，养生者在 7 点半前，不吃早餐者应改变习惯，即使拖到 9、10 点吃都比不吃好。

顺应生物钟，健康又轻松。在此顺祝各位身体健康，快乐每一天。

=====

◎會員の活動

=====

司宏俊

5 月 13 日から 15 日にかけて、本会会員司宏俊と神奈川大学建築学科の研究グループは、東日本大震災の被災地をまわり、被災調査を行った。一行は今回の地震による津波で甚大な被害を受けた岩手県大船渡市から南下し、ともに甚大な被害を受けた陸前高田市、気仙沼市、南三陸町、石巻市について津波被害を調査し、仙台市内では東北大学青葉山キャンパスにおいて建築物の被害を調査した。一行は、テレビで何度もみた津波の爪痕を目の当たりして、自然の猛威と残酷さを実感した。また、今回の地震で、津波の被害で注目されていなかった地震動による被害も確認した。研究グループは、今後も継続的に被害調査や研究を行い、今後の地震防災対策に役に立ちたいと考えている。

=====

◎新入会員紹介

=====

事務局

★赵方明

1982 年 8 月出生，吉林四平人。2001 年 9 月就读于长春光学精密学院（现更名为：长春理工大学），2005 年 7 月取得工学学士学位。2005 年 10 月来日，就读于九州大学（日本福岡），研究方向是密码学与信息安全，2008 年 3 月取得工学硕士学位。2008 年 4 月开始就职于东芝研究开发中心的计算机系统安全研究室（原：东芝中央研究所），继续从事密码学与信息安全方向的研究，至今。同时，2010 年 4 月起在九州大学攻读应用密码学博士学位（在职，社会人博士）。现在为博士一年生。

研究工作简介：硕士课程至今约 5 年半的时间主要从事于密码与信息安全的研 究，参加工作后研究方向偏重于密码应用技术。

现为：电子情报通信学会（简称：IEICE）正会员，国际大电网组织（简称：CIGRE）正会员。

兴趣：羽毛球，麻将

~~~~~

★郭晓麗

出生于浙江东阳，当地以盛产木雕，竹编，火腿和霉干菜博士（注 1）出名。

因在复旦硕士阶段曾作为交换留学生来日一年，故硕士毕业后再来日，于 2002 年获东京农工大学博士学位。其后到美国西北大学做博士后，现为東京都医学総合研究所主任研究員。

主要从事一些神经难病，如多发性硬化症（注2），绿内障等发病机理的研究及有治疗法的探索。对神经免疫，老年痴呆症等都很感兴趣。白天多与各种基因背景，年龄性别的小老鼠及细胞打交道，晚上主要是照顾近来频出有趣童言的五岁儿子。

### 入博协后的期望

1. 希望和广大博协会员在学术上有好的交流，搞不定咱们也可以开拓一个新的跨学科领域；
2. 国内高校教育整体水平还不容乐观。希望能和大家一起，为提高国内高校教育尽一份自己的力量；
3. 作为一名在国外边带孩子边工作的女性科研工作者，深深体会到其中的不容易。很希望大家能一起出力，为在日的中国母亲工作者提供一些育儿等方面的帮助。

注1：东阳向来有勤奋好学的学风，出了不少博士。但因为以前生活条件不好，读书人住校，一般都是周末从家里带一大缸霉干菜到学校，吃一星期。久而久之，便有了霉干菜博士之美（霉）誉；

注2：神经细胞被一种称为髓鞘的物质所包围，类似于电线的绝缘物，对神经信号的快速及准确传递起着很重要的作用。当发生多发性硬化症时，髓鞘因受周围坏物质的攻击而被破坏。如果髓鞘脱落发生在脊椎，患者将出现下肢瘫痪；如果发生在视神经，则会引起视神经炎，从而导致视力衰弱。

~~~~~

★彭 為霞（医学博士）

出身：中国・天津市

国内での卒業校：中国医科大学（78K 日本語クラス）

日本での卒業校：群馬大学医学部

専門：病理学

勤務先：日本医科大学 病理学講座（統御機構・腫瘍学）

趣味：音楽、テニス、旅行

抱負：楽しく勤めること

どうぞ、よろしく願いいたします。

=====

◎メルマガ編集委員紹介

★康喜軍（編集担当）

工学博士

専門：機械工学・精密加工学

研究分野：精密加工学。最初は学会で論文賞を受賞されました。現在は企業で精密機械の研究開発、産業機械の研究開発に従事している。

社会活動：砥粒加工学学会、精密加工学学会、全日本中国人博士協会。

メルマガへの抱負：メルマガの編集は初めてです。皆さんと協力しながら、よりよいメルマガを博士協会の会員様に提供したいと思われます。どうぞ、宜しく願いいたします。

★金 俊（編集担当）

学術博士 延辺大学人文社会科学学院歴史系副教授

研究分野：思想史。主に康有為思想研究、近代東アジアにおけるアジア主義、人種差別の研究の他、現代の自由と平等の相克についても勉強しております。

メルマガへの抱負：編集者の一人として責任をもって、メルマガが説得力のある、会員の皆様に歓迎されるものにできるように頑張りたい。

★李 卿 （編集担当）

医学博士、日本医科大学講師・日本森林医学研究会代表世話人（会長）

略 歴：1962 年生まれ、1984 年山西医科大学卒業、1987 年中国医科大学修士課程修了、1988 年来日、1992 年医学博士取得（鹿児島大学）、2001 年スタンフォード大学留学（博士後修了）。

専 門：森林医学（森林浴効果）・環境医学・予防医学

最初は、農薬の免疫毒性を研究し、学会奨励賞を受賞。2004 年から森林医学（森林浴の効果）の研究を行っている。「森林浴で免疫増進、がんになりにくい体に」。森林浴はストレスホルモンの減少を介して生体の抗がん免疫機能（NK 細胞機能）を高め、がんの予防効果が期待される。また森林浴は血圧を低下させ、生活習慣病の予防にも有効。森林医学の研究は、優秀論文賞と日本医科大学賞を受賞。また人民日報とニューヨークタイムズ等にも報道された。

趣 味：

①卓球（毎週 2-3 回練習）・②中国将棋（残念ながら来日後なかなか触れる機会がない）・③公園巡り（森林浴の一環、目標は東京の森林公園を制覇）

メルマガへの抱負：日本衛生学会英文誌の編集委員を担当しており、医学学術専門誌を編集した経験があるが、メルマガの編集は初心者です。勉強しながらメルマガの編集に尽力しますので、どうぞ、宜しくお願い致します。

◎会員状況

事務局

今日現在までに、474 名が入会しています。先月より + 0 名です。

★投稿募集

協会のメルマガが月 1 期を発行しています。会員には、ご自分の研究紹介、感想、雑談、思い出、提案などがあれば、どんな些細なことでも構いませんので、皆さんからの投稿をお待ちしております。

連絡先：メルマガ編集委員会 mailmag@casej.jp

★メルマガ編集委員の募集

メルマガは我が協会内の情報誌で、全ての会員のご参与を期待しております。メルマガは毎月一回発行し、編集者が分担して編集・校正を行い、作業自体はそれほど複雑ではないです。我が協会を活性化するため、有志の方にはぜひご応募頂ければ、と思います。一緒に博士協会を盛り上げましょう！ご応募をお待ちしております。

応募先：メルマガ編集委員会 mailmag@casej.jp

★事務局からのお願い

転職や就職などでメールアドレスの変更が発生した場合には、ぜひ事務局宛にご一報ください。

連絡先:事務局 office@casej.jp

=====
本期編集担当：李卿・康喜軍・金俊

校正：事務局

配信元：全日本中国人博士協会事務局 office@casej.jp

<http://www.casej.jp>

Copyright (c) 2011

~~~~全日本中国人博士協会~~~~

All rights reserved

=====